|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 2023第1,2,3 RUTC答え25(1)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net | | | | | |
| 2023年1月7日週間祈りカード | | | | | |
| △産業宣教  神様の時刻表の中にいる産業人(創13:14-18) | △レムナント伝道学  レムナントが見るべき神様の時刻表と神様のこと(創26:22) | | △核心  出エジプトと25時(出3:18-20) | | △散らされた弟子たち  散らされた弟子たちの25時(ピリ3:8-21) |
| □序論\_ 70長老、70弟子の祝福を受けることが25時の基準  礼拝、祈り、契約を握るたびに、このように働かれる神様   |  | | --- | | 使9:10アナニヤが祈っているとき、パウロを送られた  使10:1-45皮なめしのシモンの家にコルネリオ(ローマ福音化)の門を開けられた。  使12:1-25重職者産業人が祈るとき  使16:11-15祈る所に行くとき-マケドニヤに行くのに完ぺきな神様の備え  使17:6産業人重職者一人がいるテサロニケで起こった働き  使18:1-4プリスカ夫婦とパウロの出会い、使19:8-10 |   1.この事実を信じなければ問題解決できない。  1)宗教団体-修行(苦行)　 2) 3団体-ネフィリム運動  3)定刻祈り-ムスリム、ユダヤ人  △働きは起こるだろうが問題が来る。これを知っている人は祈りだけしても良い。  2.原罪を分からない。偶像崇拝に多くのわざわいが臨むことを理解できない。  神殿- mason戦争であるから神殿建築が重要だ。  サタンが何か分からない。わざわいがなぜ来るのか分からない  3.福音  1)御座の祝福を味わうこと  2)完全にのろいから解放されたこと  3)神様のいのちの力を説明すること  □本論\_アブラハム(創13:14-18) -私が受けた契約と祝福を確かに悟って、契約を握って祭壇を築き始めた  1.失敗  1)創12:1-10みことばを信じて出てきたが続いた困難  2)創13:1-17神様がなさる霊的な事実が信じられないので、おいを連れてきた。  2.時刻表  1)創13:14- 18アブラハムが神様の時刻表の中に入った。  2)創14:14-24良いところを選んだロト-戦争捕虜、山地を選んで祭壇を築いたアブラハム-戦争勝利、しもべ318人  3)創15:1-7わたしがあなたの盾で、報いだ。  3.神様のことを見るようになる  1)創17:1-8次世代約束　2)創18:1-15御使いを送って約束  3)創22:1-19モリヤ山-確実な契約刻印  (理由のない死-原罪、雄羊でなくては解決不可能)  △霊的な契約を知って福音で完全に終わらせれば、働きが起こる。  □結論  1.霊的祝福(創22:17-18)  2.世界福音化のための肉的祝福  1)100倍祝福　2)泉の根源　3)レホボテの祝福  3.未来の祝福-強大国、世界福音化  △25は完全絶対不可能、無限の世界に挑戦すること | □序論\_ RT25はわざわいX-RT準備(創41:38)  1.三つの事件  1)エデン事件　2)洪水事件  3)バベルの塔事件  2.今も起こっている。  1) New Age -エデンで起こった事件そのまましている  2) Free Mason(ネフィリム) -今もネフィリム運動をしている。  3)ユダヤ人(バベルの塔) -今もバベルの塔運動は始まっている。  3.未来  1)わざわい時代 2)病気時代 3)精神病時代  □本論  1.約束された契約  1)創12:1-3アブラハムがどのように出発したのか、その理由も分かった。  2)創13:18祭壇を築いた祈りを伝達された。  3)創18:1-15絶対不可能なのに次世代を通して世界福音化の約束をあらかじめ与えられた。  2.福音刻印  1)創22:1-8(試み) 「神はアブラハムを試練に会わせられた」  2)創22:9-13(いのちの福音)このとき、準備されたことが雄羊  3)答え  (1)アドナイ・イルエ　主が備え  (2)次世代によって万民が祝福を  (3)敵の門を勝ち取る  3.(学業)産業  1)100倍祝福2)泉の根源3)レホボテの祝福  △世界宣教の理由がないならば、私たちがこの祝福を受ける理由もない。  □結論  1.レムナントに刻印されたことは永遠に行く  2.レムナントの根は生活に現れることだ。  3.レムナントの体質は御座の祝福を味わう25だ。 | | □序論\_伝道弟子の25時  始まり-Exit(解放)、理由を知るべき  1.エジプトに送られた理由(世界化)  2.奴隷として行くことが最も伝道運動しやすいため  3.荒野に置かれた理由(サタンの奴隷)  4.運命から抜け出せという理由(6つ)(ヨハ8:44あなたがたの父である悪魔)  5.宗教から解放されなさいということ   |  | | --- | | 1)原罪を分からなかった。  2)サタン、御使い、このような話をとうてい理解できなかった  3)神-ヤーウェは私たちの神だと考え  4)メシヤ-治める王として来て、みな打ちのめすと理解  5)選民-滅びるしか |   △それゆえ、抜け出さなければならない。出エジプト25時。  □本論  1.暗やみ25を止める者  1)創37:11正確な契約を心に留める瞬間から暗やみは崩れ始める  2)創41:38 25の力を持って味わって出発  3)創45:1-5全世界のわざわいを止めること  4)出2:1-10時代の暗やみを倒す契約を握ったヨケベデ  5)出3:18ここで神様の大きい力が現れて出エジプトできる。  2.光の答え25受ける者-光として現れる25の契約  1)出5:1-12:46エジプトの偶像が崩れて出エジプト-全世界にうわさ(光が伝達)  2)出14:1-13紅海-あらかじめ神様が語られたので、モーセは大胆だった。  3)光を味わう幕屋運動　4)三つの祭り運動が続いたこと  5)契約の箱-確実な証拠  △教会を置いていのちをかければ、すべてを回復する。  3.光の25文化を作って伝達する者-次世代に光の文化として現れ始め  1)ヨシ1:1-9モーセとともにいたように、あなたとともにいる  2)ヨシ3:1-13紅海を渡った事実を見ることができなかった次世代のために記念碑を作りなさい。  3)ヨシ6:1-20むだな話をすることも、聞くこともせずに祈りなさい。光の文化を伝達するために力を合わせるとき、城壁が崩れる。  4)ヨシ10:10-14神様の計画の前でふさがることが起これば、神様はそれを変えられる。  5)ヨシ14:1-15もし主が私とともにおられるなら、結局、私は彼らを追い払うことができましょう。  △神様のみことば握って教会を生かしなさい。  □結論\_いつもする25  1.絶対不可能に絶対可能で挑戦-絶対不可能だがキリストは絶対可能  2.わざわいを止める無限の御座の力に挑戦  3.旅程に挑戦しなさい(1・3・8、14、24・25・00、237-5000) | | □序論  1.残りの者(残す者)、巡礼者(超越する神様の力によって)、征服者(変化させる者)  2.実際には散らされた者(難しい時期か、重要な時期)  □本論\_ 24知っていた人、25味わう人、背景は00  1.なるしかない散らされた者  12使徒、70弟子   |  | | --- | | 1全体を  見る目  2弟子を見る目  3教会を見る目 |   どのように全体が福音を聞くことができるのか  その中に弟子がいる  その人を通してその地域の教会を生かし、成り立つことが起こること  1)使11:19この人がアンテオケ教会をたてる  2)使13:1この人が初めて宣教地に出て行く  3)使16:15ルデヤと出会い、ピリピを生かす運動  4)使17:6テサロニケを生かすヤソン  5)使18:4、19:8コリントを生かすプリスカ夫婦。エペソを生かす弟子  2.世の中を生かすしかない- 25時  1)始まり(12) 「キリスト・イエスが私を捕らえてくださった。捕らえようとして、追求している」  2)報い(14) 「上に召してくださる神の栄冠（報い）を得るため」  3)天国の国籍(20)持つ  4)「万物をご自身に従わせることのできる御力（御名）」 (21)  3.未来を変えるしかない25目標  1)使19:21迫害の前で  2)使23:11世の中の力の前で  3)使27:24暴風の危機の前で  □結論\_福音の以外はみな捨てなさい |
| 2023第1,2,3 RUTC答え25(2)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net | | | | | |
| 2023年1月8日　週間祈りカード | | | | | |
| △区域メッセージ（第２週）  三位一体の神様の救いと25の答え(マタ16:16) | | △聖日1部礼拝  試み、それ以来の答え(使5:12-16) | | △聖日2部礼拝/神殿建築献身礼拝  世界の神殿を完成させた者たち(使6:1-7) | |
| 「三位一体の神様の救いと世の中の人々が知らない25の答え」だ。「あなたは生ける神の御子キリストです（マタ16:16)」の単語で三位一体の祝福を知るようになる。  □序論\_完了した  キリストが十字架で「完了した」と言われたが、うまくできないと他のことを握るようになる。しかし、できない所で正確な始まりをしなければならない。これは「目に見えないこと」だ。  霊的世界(Ⅲヨハ1:2) 脳、たましい、御座 絵(使2:17-18) 24・25・00 時代  △私たちには、霊的世界がとても重要だ。考えること、話すこと、全部脳に、たましいに刻印されて、御座と永遠なこととつながる。それゆえ、間違ったことが発見できるほど、確実な絵を持っていなければならない(使2:17-18)。これがいつも祈ることができるように確実でなければならず、今日から探し始めれば、未来を変えるようになる。すると、時代が見える。  □本論\_奥義  1.永遠の前のキリスト(過去)  1)創1:26-27永遠の前のキリストということは、創1:26-27に創造のとき、三位一体の神様が働き  2)創1:2(暗やみ)永遠の前から創1:2に暗やみ、虚しさ、混沌という滅亡が存在  3)創1:3(光)永遠の前に与えられたこの創造の光が私たちに必要  4)エペ1:3聖書に「世界の基の置かれる前から」と出ている。  2.受肉(ヨハ1:12、ガラ2:20) -キリストを受け入れる瞬間  1)サタン-暗やみの権威から解放  2)地獄-地獄の背景から解放  3)のろい-のろいから解放  3.復活  1)権威-天と地のすべての権威を持って働き  2)いやし-わたしの名によって祈れば、悪霊も追い出されて、病気の者をいやし  3)助け主-守り、恵みを与えて教える、助け主聖霊として働き  4.再臨の主  1)使1:11再臨の主として  2)マタ24:14すべての民族に福音が宣べ伝えられた後に終わりが来る  3)ヨハ14:1-3あなたがたが行かなければならない所を備え、完成されればわたしが来る  5.さばき主  1)Iコリ15:20キリストの復活はすべての復活の初穂  2)ロマ6:5よみがえる  3)背景-私たちの背景を必ず見つけ出しなさい  □結論\_未来  無力でも本当に契約を握っているならば、未来が契約の答えとして来る。どんなに今、力があっても、霊的に空しいこと、間違ったことを握っているなら、未来はそうなる。 | | □序論\_聖書の重要な結論を持っていてこそ、それが私の運命になる。  1.今も起こっていること  1)創3:1-5エデン事件を起こすニューエイジ  2)創6:1-4ネフィリム運動起こすフリーメイソン  3)創11:1-4第2のバベルの塔運動を起こすユダヤ人  △私たちがぼうっといるとき、彼らが地球の運命変えている  2.必ず下さなければならない三つの結論-これで24すべき  1)旧約-幕屋中心結論(幕屋道具=キリスト意味)  2)新約-神殿中心結論(三つの庭)  3)初代教会-教会中心。これで24してこそ運命が変わる。  3.試みにあった初代教会-このときが最高の答えと最高の祝福を受ける時間  △教会に働きが起こるとき、献金をだましたアナニアとサッピラ夫婦  1)問題が来るとき二種類の人-試みと問題に陥る者、神様の契約を握る者。初代教会は契約を握った。  2)試みに会ったとき-当然、必然、絶対を見る目で見なさい  3)二つの試み-悪魔が与えること(Temptation)と神様が与えられること(Test)。アナニヤ・サッピラ事件には二つともある。勝利する者には神様がご覧になる試み、失敗した者にはサタンの試み  □本論\_初代教会はどのように試みに勝って世界福音化したのか  1.理由のない隊列に立った  1)契約の人は理由がない-ダニ3:1-18、詩23:1-6、エス4:16  2)来る答え-サタン、過去、現実から完全に解放  3)福音を持って本当の理由を知っている人-聖書の信仰の人々、アン・イスク、ソン・ミョンヒ、クロスビーなど  2.人の隊列に立ったのではなく、神様の隊列に立ったこと  1)初代教会の信徒-人を非難、揺れないで全信徒が神様を畏敬  2)エジプト、ペリシテ、アラム、アッシリヤ、バビロン時代の人々-理由なく神様の側に立った人々(サムエル、オバデヤとエリシャ)  3)試みが来るとき、霊的な目を開いて神様の大きい計画を発見すれば、人を恨むX  3.問題の隊列に立ったのではなく答え(力)の隊列に立ったこと  1)使5:12しるしと不思議  2)使5:15、16病気の者、悪霊につかれた者をいやし  3)使5:13、14民から賞賛を受けて大きい復興  △どんな試みがあっても、当然、必然、絶対を分かるので理由がない。神様側に立てば、その人が生きる。答えの中にいなさい。  □結論\_ 25は神様の時刻表(御座の祝福)  試みにあうとき、神様のみことばと計画を見なさい。私たちの人生を福音運動に用い、神様のことを最も重要なことと思って仕え、次世代に足跡を残して行かなければならない。 | | 契約を正確に握るならば、必ず勝利することができる。初代教会が大きな試みに勝った後に神様の重要な計画を持って重職者を立てた。世界神殿を完成した者だ。どんなに力がなくても大丈夫だ。本当に祈りの答えを受ける奥義があるためだ。   |  | | --- | | 三位一体の神様が御座の力と宇宙(3時代)の力で  創1:27私のいのちの中に、創2:7私のたましいの中に、  創2:18私の生活の中にエデンの祝福を回復する力で臨むこと | | 24(必ず来る答え)、25 (奪っていくことはできない天の奥義)、  00(変えることはできない神様の約束) |   □序論\_神殿歴史記録チームを構成して続けていきなさい。  1.使2:17-18の絵を描くべき-この祈った人々の資料が残っているべき  1)霊的神殿(いのち、Iコリ3:16)  2)人生神殿(光回復)先に作られるべき  3)次世代神殿(足跡を残すべき)  2.実際に準備すべき  1)237(異邦人の庭) 2)いやし(祈りの庭) 3)サミット(子どもたちの庭)  △237か国を分析して重職者の名前と働き、その国の重要な祈りの課題と情報が残されていてこそ、次世代や弟子が見てついて行く。237か国を生かす1千やぐらを実際に残しなさい。記録を残しなさい。この人々の足跡を石に刻みなさい。  3.やぐら-他の人が助けを受けるように  1)プラットフォーム(資料) 　　2)見張り台(生かすいのちの光)  3)アンテナ(実際的な疎通)  △実際に準備していてこそ、神様が実際に働かれる。  □本論\_神様の重要なことが刻印、根、体質になる神殿  1.神様の約束  1)カルバリの丘(5時代をひっくり返したキリスト)-永遠の前、受肉、復活、再臨の主、さばき主  2)オリーブ山(御座を動かす奥義)  3)マルコの屋上の間(使2:17-18預言、幻、夢)  2.証拠-すべてのことをみなすることができる力(基準-使徒がみことば、祈りに専念するように)  1)聖霊満たし(今来る答え)　 2)信仰満たし(未来を見たこと)  3)知恵満たし(生活)  3.世界を生かす力が現れた。どれだけ力が与えられるのか  1)大勢の祭司が悔い改め　2)サマリヤの門　3)黙示録の七つの教会  △この力(表)でできるので、これを(序論)準備して、全世界の崩れる教会を生かそう。  □結論\_殉教精神を持っている人々は世界を変えた。  死んでもこの真理を変えられないとした人々の前に、暗やみはみな崩れた。死を恐れてはならない。本当に聖霊の満たしを受けなさい。ただ主だけを見上げて祈れば良い。  24すれば25がくる。不必要なことは考えなくてもよい。他の人に対しても良いことだけ考えれば良い。 | |